

雇入れ時、作業転換時の安全衛生教育

労働安全衛生法（以下安衛法）は、1972年に制定された労働者の安全と健康の確保、快適な職場環境作りを促進するための法律で、この法律が制定されてから労働災害が激減しました。その理由の一つとして、安全衛生教育の充実があげられます。安衛法制定以前は、労働基準法で安全衛生教育は雇入れ時教育しか規定していませんでしたが、安衛法では、作業転換時教育、特別教育、課長教育等充実しており、行政通達によって実施することが望ましいとされている安全又は衛生の教育も多数あります。

雇入れ時教育、作業転換時教育は、林業や運送業、建設業等の業種以外は、省略可能な項目（1～4号）がありました。2024年4月1日から全業種において、全項目の安全衛生教育の実施が義務づけられました（安衛則第35条）。

安全衛生教育の内容

号	教育の内容	実施する上での注意点
1	機械・原材料等の危険性及び有害性及びこれらの取扱い方法に関する事	<ul style="list-style-type: none"> どんな機械や有害物があるか、職場ごとに示す。 使用する機械や有害物による災害事例、作業標準などを教育用資料として使用する。
2	安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱い方法に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 安全装置を使用することが法令で義務づけられているもの、安全装置を使用しなければ危険であることを教える。 職場では、どんな安全装置や有害物抑制装置を使用しなければならないかを手始めに、その性能と取扱方法を現物に即して教育する。 職場で必要となる保護具の種類を明示し、特性や取扱方法を十分説明したうえで、現物を使って実際に保護具を使用する実習を反復して行う。
3	作業手順に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 現場の実作業のうち、職種や職場に関係なく、すべての作業者にとって必要となる基本的、共通的な作業を選び、作業手順の具体例を教示する。 作業手順の定め方を理解してもらうため、職場で実際に行われている基本的な作業を例に、作業手順書を使って作業手順を組み立てる演習を行う。
4	作業開始時の点検に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 作業開始前点検を行うべきものを職場ごとに説明したうえで、共通的なもの（日常点検事項や共通的な機械など）について、実際に点検してみる実習を行う。
5	当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 職場には、どのような有害業務があるか、その業務を行うにあたって、どのような疾病の発生に注意しなければならないか、十分に説明する。
6	整理、整頓及び清潔の保持に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 4S（整理、整頓、清掃、清潔）のチェックリストを使って、職場を点検する実習を行う。
7	事故時等における応急措置及び退避に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 応急措置の方法については、事前に十分な説明をするとともに、止血法や人工呼吸法などは、材料を用意して、全員が体得するまで念入りに実習する。 退避場所や退避経路を覚えさせるとともに、退避経路を常に整理整頓しておくよう指導する。
8	その他、当該業務に関する安全又は衛生のために必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> 偏食、過労、睡眠不足などは健康を害する原因になる。規則正しい生活を送ることや毎日の自己の健康管理の重要性を教える。

安全衛生教育の例（1日）

項目	ポイント	項目	ポイント
現場の事故	実際にあった事故事例をもとに説明する。	正しい作業（3号、4号）	作業手順や作業開始時にチェックするポイントを説明する。
作業に対する心得	慣れないうちは自己判断をしないことを強調する。	仕事と病気（5号）	<ul style="list-style-type: none"> 職業性疾病を説明する。 メンタルヘルスは多くの場合ストレスが原因で、ストレスは多くの場合、対人関係の悪化が原因
安全衛生について（8号）	労働者の安全と健康を守り、快適な職場環境を形成するため、鋭意取り組んでいることを説明する。	整理・整頓・清掃・清潔（6号）	やるべきことを職場ごとに具体的に示す。
職場や仕事に潜む危険（1号）	機械・設備、原材料等の危険性、有害性とこれらの取扱い方法を説明する。	災害が起きたら（7号）	救急措置を中心に説明する。
安全装置、服装・保護具（2号）	<ul style="list-style-type: none"> 安全装置が不良のときの処置を説明する。 作業に適した服装や身につけなければならない保護具について説明する。 	健康の保持 健康診断	<ul style="list-style-type: none"> 不摂生な生活は健康を損なう元 労働者は健康診断受診義務がある。